



ランサムウェア被害防止対策

ランサムウェア（身代金型ウイルス）とは？

金銭を脅し取る目的の不正プログラムで、感染すると

- ・ パソコンやスマートフォンの画面がロックされる
- ・ 情報(データ)が盗まれる
- ・ 保存しているファイルが暗号化されて開けなくなる
- ・ 情報を公開しないことや暗号化の解除と引き換えに金銭を要求される

という特徴があります。



感染ルートは？

ランサムウェアは、



- ・ メールに添付されたファイルを開く
- ・ メールに添付されたリンクをクリックする
- ・ 改ざんされた不正なウェブサイトを閲覧する

等で感染します。

ランサムウェアへの感染防止対策

- ・ ウイルス対策ソフトを導入し、常に最新の状態に保つ
- ・ OS及びソフトを最新の状態にする
- ・ メールのリンク先URLや添付ファイルを安易に開かないように、会社では社員に徹底する
- ・ 重要なファイルは暗号化して保存し、定期的にバックアップする
- ・ バックアップを取った媒体は、パソコンから取り外す



参考：警察庁「サイバー犯罪対策プロジェクト」
< <https://www.npa.go.jp/cyber/ransom/main2.html> >